令和８年度第２回全国健康保険協会三重支部評議会議事概要（要旨）

１．開 催 日 時　　令和８年１０月２６日(月曜日)
　　午後２時００分～午後４時００分
２．開 催 場 所　　全国健康保険協会三重支部６階会議室
３．出席評議員　　薄井評議員、黒澤評議員、西澤評議員、野田評議員、
　　橋本評議員、古瀬評議員（議長)、横田評議員
　　（五十音順）
４．議　　事　（１）令和９年度平均保険料率等について
　　（２）中期戦略プランについて
　　（３）支部戦略プラン（支部健康づくり戦略）および令和９年
　　度三重支部事業計画策定に向けた意見交換について

議題１．令和９年度平均保険料率等について
資料１に沿って事務局から説明。

≪評議員からの主な意見≫
【被保険者代表】
7.2 か月分もの準備金が積みあがっている状況が国庫補助率の引き下げを誘発しているのではないか。被保険者としては保険料率の引き下げはありがたいが、国庫補助率が引き下げられることがないようにしていただきたい。

【事務局】
これまで、国庫補助率と保険料率はおおむね連動しているため、保険料率を引き下げた場合には、国庫補助率が引き下げられる可能性は高くなると考えている。
また、昨年末の財務大臣と厚生労働大臣の大臣折衝において、令和 8 年度から 3 年間国庫特例減額控除が 500 億円ずつ上乗せされることとなり、今後の国庫補助については令和 10 年度までに検討し、結論を得るとされていることに留意が必要。

【被保険者代表】
保険料率を安易に下げると国庫補助率が下げられてしまう可能性がある。将来の収支見通しを踏まえると、国に対して国庫補助率の引き上げ要請を行うべきではないか。

【事務局】
国庫補助率の 20%への引き上げは、本部から厚生労働省に対して毎年度要望を

続けている。今後も中長期的に安定した財政運営を維持していく観点から、引き続き要請していきたいと考えている。

【事業主代表】
　これ以上平均保険料率が上がるようなことがあれば事業所は対応できない。従業員の給与を上げているが、社会保険料の負担が大きく、手取りが増えていない。医療機関へのケアも必要であるため、診療報酬の改定率が大きいことも理解できるが、協会財政への影響が大きい。平均保険料率をしばらく維持することが妥当ではないか。

【事業主代表】
　国庫補助率の引き下げにつながりかねない、平均保険料率の引き下げには反対。

【事務局】
　物価高騰等で加入者の方々も厳しい状況であることは理解している。協会けんぽとしてはできる限り長く、現在の平均保険料率 10%を超えないように、中長期的に安定した財政運営を目指したい。

【学識経験者】
　今回提示された試算により、いずれ単年度収支が赤字になることは明白。国庫補助率を引き下げられないよう、平均保険料率 9.9%を維持してほしい。

【学識経験者】
　制度を維持するためにも、できる限り長く平均保険料率が 10%を超えないように努力していただきたい。

議題２．中期戦略プランについて
資料２に沿って事務局から説明。

特になし。

議題３．支部戦略プラン（支部健康づくり戦略）および令和９年度三重支部事業計画策定に向けた意見交換について
資料３に沿って事務局から説明。
≪評議員からの主な意見≫
【学識経験者】
　支部戦略プランは地域特性を反映させた中期計画とあるが、三重支部の地域特性をどのようにとらえているのか。

【事務局】
第3期データヘルス計画でも課題として挙げているが、三重支部は全国と比較して、糖尿病につながるような代謝リスク保有率の割合が高いという特徴がある。

【事業主代表】
透析患者が増えていると思うが、慢性腎臓病の方は自覚症状がなく、自分の腎臓が悪いことに気づいていない。法定健診で腎機能に関する検査項目がないことも問題である。

【事務局】
協会としては検査項目が充実している生活習慣病予防健診をお勧めしている。

【事業主代表】
人間ドックの補助が開始されたため、申し込みをしたがなかなか予約が取れない。人間ドックができる健診機関をもっと増やしてほしい。

【事務局】
引き続き健診機関の拡大に取り組んでいく。

【事業主代表】
予防のための投薬として、多くの薬を処方する医師がいる。本当に薬が必要なのか相談できるところがあればよいと思う。

【事務局】
かかりつけ薬剤師やセカンドオピニオンへ相談いただきたい。

【事業主代表】
三重県は公共交通機関が発達しておらず、車への依存が高い。結果、歩かない方が多い。私は特定保健指導に該当したことはないが、食事と運動に気を付けており、自分の生活習慣を改善してきた。体は変えられるので会社が健康づくりに取り組む必要があると思う。

【事務局】
特定保健指導でも運動と食事の重要性を説明しており、設定した行動目標を継続して取り組むことで生活習慣は改善できる。健診機関で健診当日に特定保健指導を受けてもらえるように進めている。

【被保険者代表】
協会けんぽは健康づくりに十分取り組んでいると思う。この取り組みを加入者や事業所がどう理解して実践していくかが重要。3年間では結果が出ないこともあるので、長期的視点で評価してほしい。

小学校での健康教育は重要。学齢期より健康管理の教育を行うことで健全で健康な社会となるように意識づけることはよいことと思う。

【事務局】
健康教育は今年度から菰野町役場と教育委員会と連携して小学校で行い、好評いただいた。来年度以降も拡大していきたいと考えている。

【学識経験者】
昨年の評議会の場で野菜ジュースの中に入っている砂糖の量を視覚化した模型を見せてもらった。具体的に見えることがその人の気づきにつながる。食事は健康づくりの上で重要な要素となる。ぜひわかりやすい健康教育を進めてほしい。

【学識経験者】
他支部の好事例を展開しているのか。

【事務局】
他支部の好事例は確認し、できるものは支部で取り組むように進めている。

以上